

標茶農協だより グッドラック

Good 酪

3 月号
2024
No.588

豊かな明るい農業をめざして



浜松市中央卸売市場様より
感謝状と記念品



目次

浜松市中央卸売市場様より 感謝状と記念品	2
農業視察研修(沖繩研修会)	3
釧路地区JA女性部研修会 フレッシュミスの会 料理講習会	4
JAしべちや女性部 料理講習会 JAしべちや女性部 手芸講習会	4
しべちや町農業女性力レッシ	5
乳質乳房炎プロジェクトから	6.7
石田先生の農業斜め読み	8
普及センター通信	9
役場からのお知らせ 理事会	10
ファイヤー通信 牛乳を使ったレシピ	11
インフォメーション	12
まちがいさがし	13
3月のカレンダー	14

「Good 酪」は
JAしべちやの
ホームページでも
お読みいただけます



浜松市中央卸売市場様より感謝状と記念品

2月15日、浜松市中央卸売市場より感謝状と記念品を頂きましたのでご紹介させていただきます。

J A しべちやから令和元年より「ほくげん大根」を年間4万5,000ケース、約500t程度出荷しており、この度、浜松青果株式会社様より浜松市中央卸売市場へ安心して安全な生鮮食料品を継続して供給したことに対し推薦を頂き、感謝状と記念品を受領いたしました。

記念品として、浜松郷土玩具であり明治初年から製作されている「浜松張子」も添えられました。浜松張子は「鳥神楽」、「犬張子」、「柿乗り猿」、「犬ころがし」など種類が豊富であり、写真の「張子の虎」は魔除けとして多くの方々に珍重されています。

ぜひ本部事務所にお越しの際には、参事席の裏に飾っていますのでご覧ください。

～浜松市、浜松市中央卸売市場について～

浜松市は静岡県の西部、遠州地方に位置し県内で最多の人口を有する、政令指定都市及び国際会議観光都市です。その中でも浜松市中央卸売市場は昭和54年4月から業務を開始している、いわば老舗の名高い市場となっております。青果だけでなく水産も扱っており一般消費者への小売りは行っておりません。ぜひ、ご興味のある方は「浜松市中央卸売市場」と検索していただきホームページをご覧ください。



記念品：張子の虎

— 農業視察研修（沖縄研修会） —

J Aしべちゃ女性部の會田美津子さんが、去年の11月27日から30日にかけて、釧路地区女性部の部員代表としてJ A北海道女性協議会主催の「沖縄視察研修」に参加しました。

令和5年度 J A北海道女性協議会 国内農業視察研修（沖縄研修会）に参加して



J Aしべちゃ女性部 會田美津子

令和5年11月27日から30日に3泊4日で沖縄研修会に参加して来ました。

約40年ぶりの沖縄は、とても開発が進んでいた事に驚きました。

●28日は「沖縄食糧」を訪問、ここでは道産のジャガイモ・玉ねぎ・お米なども取り扱っています。沖縄にとって貴重なお米は贈答品に使われており、中でも北海道米は人気なので、ホクレンのチャーター船を使い、年間8000～8500t取り扱っているそうです。精米後は真空パックで保存してうまみを長持ちさせる工夫もしています。

次にJ Aおきなわの「うまんちゅう市場」を視察しました。野菜やお肉、お魚、お菓子などがずらりと並んでおり、地元の農家さんが自分の場所（区画）を持ち、収穫したものを通年販売していて、北海道では難しい事も沖縄では出来るのだと思いました。

美ら海水族館は回り切れないほど広く綺麗な魚を見る事が出来ました。ホテルから見る青い海は本当に綺麗で感動しました。



●29日はJ Aおきなわの「はい菜！やんばる市場」に行き、ここでは地元ならではの野菜や果物など色々な食材がずらりと並んでいて、地元の物が安く手に入り、生産者と消費者にとって、大事な場所の様に思いました。沖縄の食事は量が多く盛りも良いなと感じました。

昼食後はJ Aおきなわ女性部との意見交換、4班に分かれてのグループワークをしました。私の班は「女性部の部員確保と減少を止める」をテーマに、各地区から問題点、解決策を出しました。特に印象に残ったのは、沖縄の活動は年齢に関係なく、ミドルが講師となり、味噌づくりをしたり、子供連れで参加する部員が多いフレミズの活動には、ミドルが子供の面倒をみています。「子は宝」という意識が高いフレミズはミドルと青年部と一緒に、子供たちのイベントにも積極的に協力している事に感動しました。

●最終日は、沖縄中央卸売市場を視察しました。沖縄ならではの珍しい野菜が並んでおりますが、北海道産の玉ねぎやかぼちゃもありました。

朝食をとった後は国際通りを散策し、空港へ向かいました。

J Aおきなわ女性部では、部員以外の方にも行事の案内を出し、お試し参加をしていただいて、良かったら女性部に入会してもらおうという部員確保に努めているそうです。今後は、J Aしべちゃ女性部でも活かしていけたらと思います。

最初は不安でいっぱいでしたが、とても良い人達に出会い、有意義な時間を過ごせた事と、この機会を与えて頂いたことに感謝いたします。

釧路地区JA女性部研修会



12月5日から6日にかけて、釧路地区のJA女性部研修会が開催されました。

4年ぶりに1泊での開催となり、宿泊での参加者が4名、1日目・2日目の研修に参加した部員が5名おりました。

1日目は研修として、日本協同組合連携機構主任研究員の阿高あや氏による「協同組合の仕組みとJA・女性部・地域のつながり」と題した講演を聴き、その後に講演内容を話題にしたグループワーク、スキムミルクを使ったバスボムづくり、夜には懇親会が行われました。

2日目は「なのはな整骨院」院長 野村香氏が講師となり、筋膜リリースで心と身体を整えた後、釧路地区部員の混合チーム対抗モルック大会、北海道家の光大会記事活用体験発表で最優秀賞を受賞した岩本博美さんの発表後、昼食をとり解散となりました。

参加した部員から、「グループワーク・懇親会・研修・モルック大会を通し、他地区の部員とたくさん交流が出来て楽しかった。」と感想を述べ、研修会に参加したことで、女性部員、他地区部員との親睦がより深まったようです。



JAしべちゃ女性部 フレッシュミズの会 料理講習会



令和5年12月8日にフレッシュミズの会では6名が参加し、JA2階調理室で料理講習会が開催されました。おうちパン教室「とりぴい」の下鳥さんを講師に招き、フライパンでも焼けるパン生地を作りました。

JAしべちゃ女性部 料理講習会

令和5年12月11日に女性部では7名が参加し、JAしべちゃ2階調理室にて料理講習会が開催されました。役員がメニューを考え、時短で出来るピザやスープ、和え物、かぼちゃケーキなどを作り、試食しました。



JAしべちゃ女性部 手芸講習会

1月22日に女性部では14名が参加し、手芸講習会が開催されました。磯分内在住の伊藤友紀さんを講師に招き、革製品のポーチ・小銭入れ・ペンケースを作りました。どれも素敵な作品が仕上がりました！



昨年11月に年内最後となる女性カレッジ勉強会を開催いたしました。今回はNOSAI北海道虹別診療所の犬矢獣医師による不受胎牛への様々なアプローチ方法と、エコーについて講義していただきました。



しべちゃ町農業女性カレッジ

【不受胎牛に対するアプローチ方法】

繁殖障害の診療で伺った際に「なかなか受胎しない」「発情が来ない」といったことをよく耳にします。不受胎牛の原因は様々ですが、その中で最も多い原因は「ホルモンの分泌異常」です。繁殖障害の治療にはホルモン剤の投与や繁殖プログラムなど様々な方法を用いますが、その治療方法の選択の際に重要になるのが、治療牛の症状や治療歴です。もちろん診療時の卵巣や子宮の状態も重要ですが、今までどのような治療をしてきたのか、授精はできたのか、発情はみせていたか、などその牛の診療に至るまでの情報をプラスすることで、より適切な繁殖障害の治療を行うことができるのです。

☆繁殖障害治療で大切なこと☆

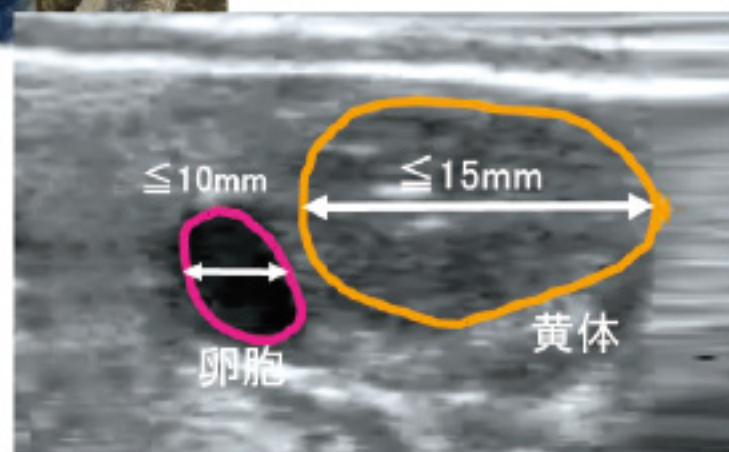
- 発情は見せましたか？ 分娩から何日経過していますか？
- 繁殖障害の治療歴はありますか？
- (何回目治療ですか？ 前はどんな治療をしましたか？ 授精はできましたか？)
- 授精師さんから何か言われたことはありますか？ 陰部から膿汁や悪露を出していませんか？

牛の様子を獣医師に伝えてもらうと助かります！

【エコー検査のススメ】

繁殖障害では卵巣や子宮の状態を直腸検査により把握することが多いですが、より詳細に評価できる方法として「エコー検査（超音波検査）」があります。エコー検査では、卵巣状態（卵胞・黄体のサイズや組織の充実度）をより詳細に把握できたり、子宮状態（子宮蓄膿症・子宮内膜炎）の評価、早期妊娠鑑定など、直腸検査と比較して検査の幅が広がります。例えば、黄体遺残と診断した場合には黄体を退行させるPGF2 α 製剤を投与しますが、実は黄体のPGF2 α 製剤に反応できるサイズは15mm \leq であるといわれており、エコー検査を用いることでサイズを正確に把握し治療することが可能です。同時に黄体組織の充実度により機能性黄体なのか否かの判断もある程度可能です。

このように直腸検査と比較してより詳細な情報を得られることから、その牛に合った適切な治療を行うことができます。不受胎牛にお困りの際は、ぜひエコー検査をご活用ください。



【エコーのリット・デメリット】

メリット

- ✓発情周期を把握できる
- ✓卵胞・黄体のより正確なサイズや状態を知ることのできる牛にあった適切な治療ができる
- ✓早期妊娠判定で空胎日数を短縮
- ✓双子を把握して分娩に備えられる

デメリット

- ✓直腸検査よりも料金が**高い**
- ✓検査時間が長くなる…？
(個人差あります！)



カレッジスタッフより

うちの牧場は繁殖検診ではエコーなし。使うのは大体PGかコンサルール…。お財布事情もあるので、なかなか『とまらない！』牛の中でも『絶対にとめたい！』牛にはエコーを使ってみたい、今回紹介されたアプローチ方法を獣医さんと相談して、攻めの治療を試みようかなと思いました(^ ^)

～乳質乳房炎プロジェクトから乳房炎ワクチンのお知らせ～

乳房炎ワクチン「スタートバック®」とは

スタートバック®は、日本初、国内で唯一承認されている乳房炎ワクチンで、黄色ブドウ球菌（CP8）SP140株の不活化菌体と大腸菌 J5株の不活化菌体が含まれており、黄色ブドウ球菌、大腸菌群及びコアグララーゼ陰性ブドウ球菌（CNS）による臨床型乳房炎の症状の軽減に効果があります。

発売から7年が経過しましたが、製造販売元の共立製薬（株）によりますと、国内で飼育されている成牛の約20%近くに接種されており、高評価を得ている乳房炎ワクチンです。



作用機序

黄色ブドウ球菌（CP8）SP140株が産生するスライムは、細菌により分泌される多糖類であり、バイオフィルムの形成に関連しています。黄色ブドウ球菌はバイオフィルムに包み込まれることで、宿主の免疫や抗生物質による攻撃から逃れ、バイオフィルム内で安全に増殖することができます。スタートバック®を接種すると、スライムに対する免疫も誘導されるので、より効果的に黄色ブドウ球菌の増殖を抑制することができます。また、スライムは多くのCNSも産生することがわかっていますので、CNSの増殖も抑制されます。

また、大腸菌 J5株は、通常細胞壁外膜の最外層にあるO抗原を欠損しており、大腸菌群に共通のコア多糖が露出した変異株です。そのため、スタートバック®を接種すると大腸菌だけでなくクレブシエラといった大腸菌群に対する免疫も誘導され、増殖を抑制します。

接種プログラム

健康な妊娠牛の分娩予定日の45日前（±4日）、10日前（±4日）及び分娩予定日の52日後（±4日）の計3回、1用量（2mL）ずつを牛の頸部筋肉内に左右交互に注射を行います。

毎回の分娩ごとに3回接種します。



POINT
3回接種することが重要です！

北海道 A 農場におけるスタートバック®導入による経済効果

北海道における令和6年度の生乳生産目標は、前年と比較して増産の目標の方針が決まっていますが、酪農業全体における搾乳牛頭数不足が懸念されています。このような背景の中、乳房炎による死亡廃用頭数を減らし搾乳牛頭数を確保する事が大切です。さらに、乳房炎治療における廃棄乳量を減らす事は、出荷乳量を増やすためにとても重要と考えられます。

以下に、スタートバック®を導入したA農場での経済効果（乳房炎治療頭数、廃棄乳量、費用対効果）について、

共立製薬（株）から提供されたデータを掲載いたしますので参考にしてください。

※ A農場概要：搾乳牛 500頭 フリーストール

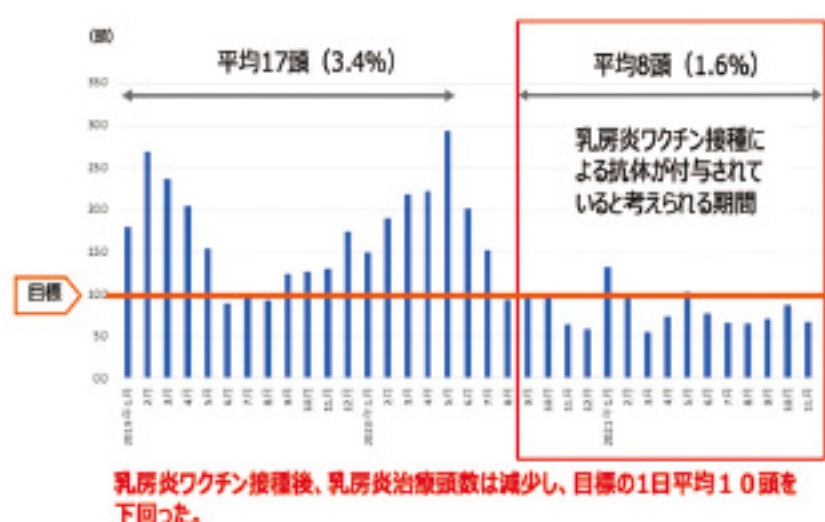
※ A農場課題と目標：乳房炎治療頭数平均17頭/日(搾乳頭数の3.4%)→目標10頭/日以下(2%)

※ 2020年6月よりワクチン接種開始（評価期間：2019年1月～2021年11月）

結果① 乳房炎治療頭数 (目標：1日平均10頭)

学術資料

1日の乳房炎治療頭数（2019年1月～2021年11月）



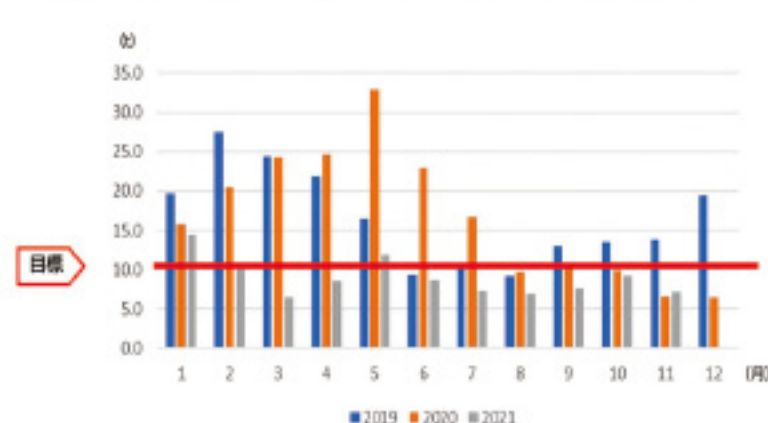
共立製薬

Copyright Kyoritsu Seiyaku Corporation All Rights Reserved.

結果② 廃棄乳量 (目標 10t 以下 / 月)

学術資料

廃棄乳量 = 乳房炎による未出荷頭数 × 平均乳量



共立製薬

Copyright Kyoritsu Seiyaku Corporation All Rights Reserved.

費用対効果：ワクチン導入前後の比較

学術資料

月	ワクチン導入前の損失乳代 (円)	ワクチン導入後の損失乳代 (円)	差額 (円)	ワクチン代 (円)	費用対効果 (円)
6	931,157	2,288,105	1,356,948	720,000	2,076,948
7	1,018,165	1,680,806	662,642	720,000	1,382,642
8	924,263	969,906	45,643	720,000	765,643
9	1,301,837	1,024,489	-277,348	0	-277,348
10	1,350,169	989,221	-360,948	0	-360,948
11	1,377,548	660,513	-717,036	0	-717,036
12	1,939,502	539,490	-1,400,012	0	-1,400,012
1	1,582,380	1,448,305	-134,075	120,000	-14,075
2	2,046,300	1,071,090	-975,210	120,000	-855,210
3	2,426,340	649,938	-1,776,402	258,000	-1,518,402
4	2,473,515	859,577	-1,613,938	240,000	-1,373,938
5	3,293,750	1,183,594	-2,110,156	0	-2,110,156
合計	20,664,926	13,365,034	-7,299,892	2,898,000	-4,401,892

損失乳代とワクチン代から費用対効果比較すると、1年間で4,401,892円の費用対効果があった。

共立製薬

Copyright Kyoritsu Seiyaku Corporation All Rights Reserved.

※ 2021年11月までの直近1年とそれ以前の比較では、11,587,000円の費用対効果が得られた。ワクチンの接種を継続する事で費用対効果の向上が期待できる。

詳細はJAしべちゃふれあい相談課（485-2125）またはNOSAI獣医師にご相談ください。

Agriculture

石田邦雄の 農業斜め読み

孫に教えられて

私は喜寿を超えた今も新入社員研修で講義をしています。受講をされる方達は年齢的にいうと孫の世代です。表題でいう孫とは、そのことであることをお断りをし話を進めます。こうして孫の社会人へのスタートにあたり背中を押し成長に立ち会うことができる…講師冥利につきるとはまさにこのことです。先日、年が明け半月ほど過ぎたある日、お世話になっている飲食関係の企業で新入社員のフォローアップ研修を行った時のこと。彼らには昨年3月末に3日間、新入社員研修で講義をし、その後、8月に1回目のフォローアップ研修を行い今回が2度目。入社し約10ヶ月が経過したその孫達がジイジに教えてくれたことがあります。それは「人は成長する」という事実です。研修の中で「入社してこの間の気持ちをひと言で表すと」というやりとりをした時、受講者の一人であるT子さんが次のような発言をしました。「私は『成長』をと思ったのですが、よくよく考えてみると、両親からも『仕事をするようになりずいぶん変わった』と言われ、自分でもパートでこられた学生の指導を任されたりし成長を実感しています。お陰で仕事も楽しく、とても充実した毎日です。学生時代には鬱(うつ)に悩み、人間関係づくりの苦手の私がここまでにとすると『成長』ではなく『大成長』が正解だと思うのです」と。それを皆の前で堂々と語る姿にある種の感動を覚えた私でした。この企業では接客業ということもあり「挨拶と笑顔」をととても大切にしています。それに伴い新入社員研修における「声出し訓練」は地域の中でも有名で、挨拶を初め経営理念の唱和等も、「明るく元気に」ということでしつこいほどに行われます。T子さんは新入社員研修の際、その声出しについていけず、途中で泣き出しトイレに駆けこんだ人でもあるので尚更に。

なお、これに絡み別の意味で成長を感じたこともあります。「声出し訓練」を指導するのが、この企業で最年長に当たるマネージャーなのですが、昨年暮れに体調をくずし「明年度は難しい」ということになり、「この機会に声出しをどう思っているか？新入社員にじかに聞いてみよう」ということになりました。何年か、新入社員研修の講師を担い、彼らのしんどい様子をみていた私としては「否定的な答えが返ってくるのでは」と思っていたのですが、予想だにしない回答が返ってきました。「声出し訓練のお陰で、新入社員研修後に行われた合同入社式でも自信をもって出席できたし、また、実際にお店でも大きな声で挨拶が自然に出来るようになりました。ですから、これから入社する人達にも続けて欲しいと思います」と異口同音に。その様子を見る限りでは、とかく集団にありがちな「同調行動」とは違い、T子さんも心底からそう感じているようでした。どうですか？たくましく育った彼らを感じませんか？研修終了後に一緒に立ち会ったスーパーバイザーと「私達の二十歳の頃とは丸っきり違い、実にしっかりしている。パチンコ三昧だった自分が恥ずかしい」と頭をかきかき話したものでした。

ただ、それとは裏腹に多少、気になり、その後に人事担当の方には「Tさんにはあまり頑張り過ぎないように気配りされたらいいですよ」と、「こころの健康」面がちょっぴり気になり、あえてアドバイスをすることも役割としてさせて頂きましたが、果たして…。

釧路農業改良普及センター通信

旬報におけるMUNの活用

旬報における乳成分は、牛群の栄養状態を反映しています。前旬の値と比較して大きく変動した場合、変動した要因や牛群の状態を確認し、必要があれば飼養管理を見直しましょう。

その中でも、今回はMUNについて解説します。

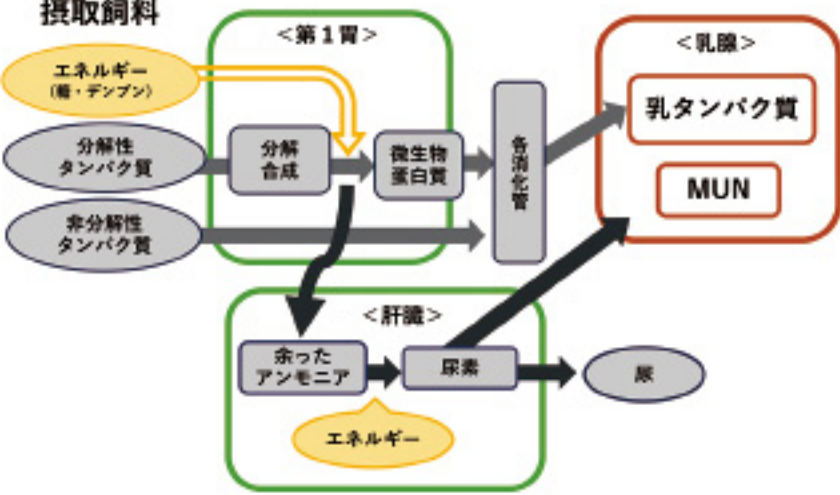


図1 MUN・乳タンパク質の合成経路

OMUN (乳中尿素態窒素) とは

MUNは、飼料給与におけるエネルギーとタンパク質のバランスがとれているかの目安として利用できます。

図1のように、牛に摂取されたタンパク質は、アンモニア等に分解されます。微生物が使いきれなかったアンモニアは、胃壁から吸収され、肝臓で無毒化されて尿素になります。この尿素のうち、乳中に排出されたものがMUNとなります。

○栄養バランス状態を推測

MUNの値は、主に前日の飼料成分や飼養環境等が反映されます。

表1のように、MUNと乳タンパク質率を同時に見ることで、「飼料中のタンパク質とエネルギー(糖・デンプン)の摂取量が適切であるか」を判断することができ

【各項目の対策】 ※表1参照

- ①の場合
乾物摂取量不足の疑い。粗飼料、濃厚飼料いずれも給与量を増やす。
- ②の場合
タンパク質の高いエサを減らして、エネルギーの高いエサを増やす。
- ③の場合
タンパク質の高いエサを増やしてエネルギーの高いエサを減らす。

両成分のバランスをとることで乳牛の健康や繁殖を改善できます。値のみで判断せず、他の乳成分や、牛の状態を観察して総合的に判断する必要があります。

この他にも旬報には様々な項目があります。飼養管理に是非、旬報を活用しましょう。

表1 MUNと乳タンパク質率の適正範囲(牛群)

バランスが悪いかも？
バルク乳のモニタリング

	MUNが低い (~10mg/dl)	MUN適正 (10~14mg/dl)	MUN高い (14mg/dl~)
乳タンパク質率(%)	低い (~3.1)	① 糖・デンプン不足 分解性タンパク質不足	② 糖・デンプン不足 分解性タンパク質過剰
	適正 (3.2~3.4)	糖・デンプン適正 分解性タンパク質不足	適正 糖・デンプン適正 分解性タンパク質過剰
	高い (3.5~)	③ 糖・デンプン過剰 分解性タンパク質不足	糖・デンプン過剰 分解性タンパク質適正

釧路農業改良普及センター ホームページ

役場からのお知らせです！

飼料価格高騰に係る標茶町酪農経営緊急支援について

ロシア・ウクライナ危機などを原因とした資材価格の高騰が続いており、本町の基幹産業であります酪農情勢は非常に厳しい状況となっていることから、標茶町では道の自給飼料生産支援酪農対策事業（良質な飼料生産の維持・拡大に取り組む酪農家に対し、経産牛1頭あたり5,000円の支援金を交付）に上乗せ支援を実施させていただくことといたしましたのでお知らせいたします。

補助額	経産牛1頭あたり1,500円
補助対象	標茶町内で酪農経営をしている方（標茶町民であること） 道の自給飼料生産支援酪農対策事業補助金を申請している方
補助金交付予定	令和6年3月頃を予定
その他	基準頭数は道の自給飼料生産支援酪農対策事業に準じます 補助金交付に際し申請手続き等は必要ありません
問い合わせ先	標茶町役場農林課 農業企画係 Tel 015 - 485 - 2111

第13回 理事会（1月29日）

▼協議事項▲

- ① 出資金減額について
- ② 第3回金融専門委員会の経過について
- ③ 令和5年度 地区別懇談会意見集約に関する回答（案）について
- ④ 第3回経済専門委員会の経過について
- ⑤ 令和5年度 地区別懇談会意見集約に関する回答（案）について
- ⑥ 第10回営農専門委員会の経過について
- ⑦ 資金貸付（案）について
- ⑧ 令和5年度 クミカン年度要精算処理（案）について
- ⑨ 令和5年度補正 鳥獣被害防止総合対策事業にかかる入札の公告（案）について
- ⑩ 令和5年度 地区別懇談会意見集約に関する回答（案）について
- ⑪ 第5回管理専門委員会の経過について
- ⑫ 令和5年度 損益計算書12月末実績及び決算見込み（案）について
- ⑬ 令和5年度 貸借対照表（12月末実績）について
- ⑭ 令和6年度 役員報酬に係る報酬審議委員会提示（案）について
- ⑮ 資金貸付に対する基本方針等の取り決め（案）について
- ⑯ その他



**火事・救急・救助
の要請は
119番へ**

標茶町内からの119番通報は、固定電話・携帯電話を問わず、すべて弟子屈消防庁舎内の消防本部「通信指令室」で受付しています。

通信指令室では、最新の地図検索システムを使用して、住所や世帯主のお名前での検索、発信地表示機能などにより迅速に出動場所の特定を行います。

119番通報時には、落ち着いて火災・救急・救助の種別、標茶町からはじまる住所、世帯主の名前、目標物などを教えてください。消防車や救急車を出勤させ、その後には火災の状況や病気、ケガ等の詳しい状況を通信員がお聞きします。落ち着いて通報して頂くようお願いいたします。

防災グッズの準備をしましょう！



近年、様々な災害が全国各地で発生しております。先日、石川県能登半島で発生した地震では、約1万人近い人々が避難せざるを得ない状況になっております。

現在、標茶町では防災ハンドブックが作成されており、防災グッズ・非常食など有事の際に必要な物が記載されております。

もしもの災害に備え、今一度非常用バッグの作成と見直しを行いましょ。

携行品	非常持出品	備蓄品
<input type="checkbox"/> 貴重品 現金(10万円程度)、身分証明書、免許証、携帯電話、貴重品、現金簿、印鑑、ハンコ等、マイク、マイクケーブル、マイク、マイクケーブル等。	<input type="checkbox"/> 懐中電灯・携帯ラジオ 懐中電灯は、できれば1人1個ずつ用意。ラジオは、AMとFMの両方を駆使できるものを用意の電波も確認。	<input type="checkbox"/> 食料品 缶詰、ドライフーズ等、賞味期限、製造日などを、賞味3日分以上は、賞味期限も確認。
<input type="checkbox"/> 水 飲料水(大人1人当たり、1日3リットル)、賞味3日以上を確保。おしぼりにも水を用意しておく。	<input type="checkbox"/> 医薬品 絆創膏、ばんそうこう、消毒薬、オロナミンC、頭痛薬、自己薬など、持病薬があれば忘れずに用意。	<input type="checkbox"/> 燃料・防寒具など ガスコンロや予備のガスボンベのほか、花火、懐灯、防寒用具、使い捨てカイロ、凍り防止剤など。
<input type="checkbox"/> 衣類・タオル 防寒用の衣類も忘れずに、タオルはタオルケースに入れ、タオルケースごとに入れておく。	<input type="checkbox"/> 非常食・水 缶詰/レトルト食品など、大災害時には食べられるものを、水はペットボトルの確保。	

避難時の服装
ヘルメットや防炎服を着用する。ヘルメットは必ず着用し、ヘルメットの内側には必ずヘルメットカバーを装着する。ヘルメットは必ず着用し、ヘルメットの内側には必ずヘルメットカバーを装着する。

今月の **牛乳 de** チャレンジ——!
「しべちゃ牛乳で作ろう!!」



材料 (2人分)
鶏手羽元10本・有頭エビ約10尾・じゃがいも4個
長ねぎ約3本・大根150g・にんじん90g
にんにく、しょうが各1片・牛乳300ml
[A] 水300ml
焼肉のたれ、めんつゆ(3倍濃縮)各大さじ1
塩小さじ1/4
[B] バター5g・コーン(ホール)1缶(約190g)
味噌大さじ2
オリーブオイル大さじ1

しべちゃ牛乳入り こってりコクうま!
**えび味噌バターコーン
じゃがミルク鍋**



作り方

- 1.<下準備>長ねぎ:青い部分と白い部分に分け、それぞれ5cm長さに切る。大根、にんじん:ピーラーで薄く切る。じゃがいも:皮をむき、4等分に切る。鶏手羽元:軽く塩(分量外)をふり、揉み込む。にんにく、しょうが:みじん切りにする。
- 2.鍋にオリーブオイルをひき、にんにく、しょうがを弱火で炒める。香りが立ったら鶏手羽元を入れて中火で軽く炒め、じゃがいも、長ねぎの青い部分、[A]を加えて、沸騰したら蓋をして15分程度弱火で煮込む。
- 3.じゃがいもが柔らかくなったら長ねぎの白い部分、にんじん、大根、有頭えび、牛乳を加えて軽く煮込み、[B]を入れてひと煮立ちさせる。

ポイント

- ・はじめににんにくとしょうがを炒めてオイルに味をつけることで美味しいスープが出来上がります。しっかり香りを出してください。
- ・鶏手羽元とじゃがいもはしっかり煮込んで、後入れ食材はさっと煮るものを使ってください。
- ・食材は変更してもおいしいです。「えび→ホタテ・かに」「にんじんと大根→レタス・ほうれん草」「鶏手羽元→豚バラ肉・肉団子」などお好みで!
- ・じゃがいもとコーンがアクセント!味噌やコーンバター、ごろごろじゃがいもで北海道ミルク鍋に!
- ・メにラーメンの麺や、そうめんなどでいただいてもおいしいです。

information

◆ 1月単価一覧 ◆

項目	全道	管内	JALべちゃ	
乳脂肪分	1,107.27	←	←	円/kg
無脂固形分	701.31	←	←	円/kg
補給金①(乳ハチース生クリーム)	7.05	←	←	円/kg
集送乳調整金②	2.15	←	←	円/kg
乳脂肪率	4.20	4.21	4.18	%
無脂固形率	8.91	8.88	8.83	%
成分乳価③	108.88	108.73	108.04	円/kg
乳質乳価④	3.74	3.76	3.80	円/kg
乳代合計①+②+③+④	121.82	121.69	121.04	円/kg
前年同月乳代単位	106.62	106.46	106.08	円/kg

◆ 1月乳価乳質 ◆

ランク	単価 円/kg	全道			管内			JALべちゃ			
		乳量(t)	比率(%)	金額(千円)	乳量(t)	比率(%)	金額(千円)	乳量(t)	比率(%)	金額(千円)	
生菌数	1	2	318,606	96.4	637,212	41,340	95.5	82,680	12,529	95.6	25,059
	2	0	11,578	3.5	0	1,878	4.3	0	548	4.2	0
	3	-3	213	0.1	-638	56	0.1	-168	32	0.2	-95
	合計		①	100.0	②	④	100.0	⑤	⑦	100.0	⑧
体細胞数	1	2	296,696	93.1	593,391	39,570	94.5	79,141	12,104	95.1	24,207
	2	1	16,573	5.2	16,573	1,927	4.6	1,927	606	4.8	606
	3	-2	5,544	1.7	-11,087	359	0.9	-718	12	0.1	-25
	合計		318,812	100.0	598,877	41,857	100.0	80,350	12,722	100.0	24,789
受取金額			②+③		1,235,451	⑤+⑥		162,862	⑧+⑨		49,752
拠出金額			①×⑩		1,235,451	④×⑩		161,812	⑦×⑩		49,019
差引					0			1,050			733
乳質乳価受取単価			(⑤+⑥)÷④		3.74	(⑤+⑥)÷④		3.76	(⑧+⑨)÷⑦		3.80
乳質乳価拠出単価			3.74円/kg・⑩								

??まちがいさがし



右のイラストには左のイラストと
違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

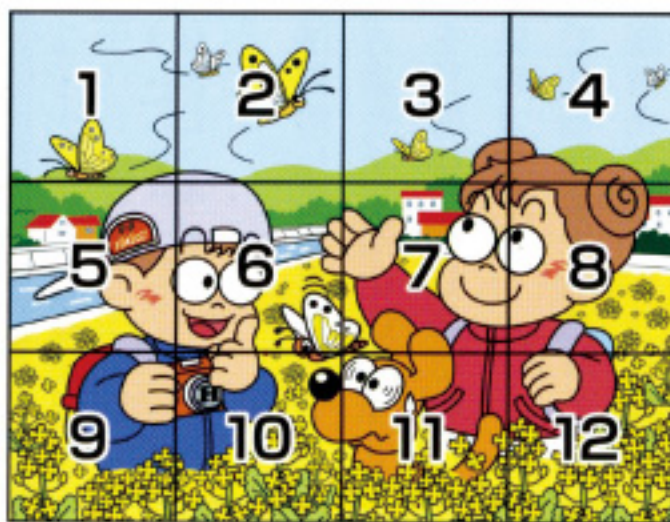


★正解者の中から3名様に牛乳券をプレゼント!

ハガキ又はファックスで送ってネ…!!

◎締切りは3月15日消印有効です。

多数のご応募を頂きありがとうございます。正解者の中から抽選の結果下記の方々が当選致しましたので後日牛乳券をお送りいたします。



? 2月号の答えは
1,7,9,10,12

- ②…梅の木の枝ぶりが違う
- ③…おばあちゃんがいる
- ⑦…虫の長さが違う
- ⑨…犬の右目が違う
- ⑫…水がお茶に変わっている

2月号の当選者発表

おめでとうございます

坂 梨 信 幸 様
藤 本 優 衣 様
加 藤 晴 翔 様



日頃より、農協だよりを愛読して頂きありがとうございます。これからも皆さまに愛される農協だよりを作成するためにも、皆さまからご意見・ご要望・ご感想を添えて、営農部農業振興支援課 (TEL015-485-2125/FAX015-485-3830) までご応募頂けますようよろしくお願いいたします。

キリトリ

営農部農業振興支援課 JAだより編集部 様

3月号の答え

名 前

様

〒 -

住 所

ご意見板

.....

.....

.....

FAX 485-3830



JAしべちゃ 3月 カレンダー

日 (SUN)	月 (MON)	火 (TUE)	水 (WED)	木 (THU)	金 (FRI)	土 (SAT)
					1 ○朝礼 ○(継続) 標茶町野菜生産 振興会 道内視察研修	2
3	4 ○安全衛生委員会 ○部長会議 ○根柢地区J A共済推進委員会	5	6 ○十勝肉牛市場 ○二瓶栄吾翁顕彰 会祝賀会	7 ○女性部役員会	8 ○酪農共済 推進会議	9 ○消防避難訓練 (JAしべちゃ本部)
10	11 ○役員報酬 審議委員会 ○農地中間管理事 業及び農地保有 合理化 (ZOOM会議)	12	13	14 ○厚生連理事会	15	16
17	18	19 ○農協連理事会	20 春分の日 ○F1 粟牛市場	21 ○第3四半期 定期監事監査	22 ○乳牛市場 ○第49回 女性部通常総会	23
24/31	25 ○みのり監査法人 期中Ⅲ	26 ○第4回 金融専門委員会 ○第4回 経済専門委員会	27 ○第12回 営農専門委員会 ○釧路黒毛和種改良 研修会	28 ○R4、R5入組職員 個人面談&フォ ーアップ研修 ○第6回 管理専門委員会	29 ○第15回 理事会	30



組合員動向

- ▷ 搾乳農家戸数：199戸
- ▷ 正組合員数：304名(1名増)
- ▷ 准組合員数：1,028名(5名減)

令和6年1月29日現在

(合計：1,332名)

私が入組し5年が経過しました。振り返りますと、資材課、酪農課、農業振興課、農業振興支援課と4つを経験しています。資材の販売、生乳検査や乳質改善、部会の運営、広報、補助事業など幅広い業務に携わることができました。現在は草地整備や農地取得、後継者の花嫁対策、広報、部会の運営が主ですが今でも力量不足だと多々感じます。勉強不足が大きいところではあります。営農プロジェクトを通してさらに力をつけていきたいです。今月号も最後までお読みいただきありがとうございます。

「広報担のつばやき」